

# 和光建設株式会社のSDGsへの取組み

1 貧困をなくそう



あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ

## 事業展開による雇用の創出

当社は総合建設会社として、官民ともに様々な地域・場所での工事を請け負っております。当社は、協力会社組織(和光会)との協業を通じて雇用の創出にも幅広く貢献しています。

## 適正な雇用対策

70歳までの再雇用制度、社会保障完備、技能労働者への適切な賃金支払いをもとにした労務見積り発注など、適正な雇用対策に注力しています。



2 飢餓をゼロに



飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する

## こども食堂の活動支援

当社はこども食堂の活動支援を通じて、子供たちに栄養のバランスが取れた食事の支援や、安全な食材による食事の提供により、未来を担う子供たちの健康的な生活習慣の育成に取り組んでいます。

3 すべての人に健康と福祉を



あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する

## 地域社会とのコミュニケーション

当社はCSR活動(地域の定期的清掃、こども110番など)への取組みや、地域行事や地元祭事への参加を通じ、地域社会との密なコミュニケーションを図り、健康で安心・安全な地域社会との共存を実現しています。

## 安全性向上のための取組み

工事現場での安全確保のため、安全パトロールをはじめとした作業員の安全性向上のための取組みを毎月厳格に実施しています。

## 社員の健康管理、労働環境の向上

新型コロナウイルス対策をはじめ、定期健康診断、ストレスチェック、社内AED設置、衛生管理士や産業医による相談など、社員の健康管理対応を充実。今後は完全週休2日制を目指し体制整備を画策しています。



## 4 質の高い教育をみんなに



### 質の高い教育をみんなに

#### 協力会社とともに向上

当社社員と協力会社職長・作業員間のコミュニケーションを軸に、技術・品質・環境・工程・生産性の向上に関する取組み、そして技能者不足の解消に向けた取組みなどを通じて、協力会社とともに成長し、発展していく関係を構築しています。

#### 多様な社員教育プログラムの整備

当社ではOJTでの育成を主体とし、若いうちから仕事を任せ、業務上の課題を自ら解決していくことで、能力向上を図っています。また、建築・土木施工管理技士をはじめとする資格取得に向けた教育の機会を提供しています。当社は、今後も資格手当導入など教育プログラムの充実を図っていきます。

#### 学生への学習機会の提供

市内小学校まち探検、インターンシップ受入れなど小学生から高校生まで企業訪問を積極的に受入れ、さまざまなプログラムを用いて建設業の魅力を発信し、社会インフラ整備の重要性と建設業の役割についての学習機会をつくっています。



## 5 ジェンダー平等を 実現しよう



### ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女兒のエンパワーメントを図る

#### ワークバランスの充実

当社では仕事と家庭の両立を図り、安心して働けるような環境・制度・しくみの整備に努め、育児休暇制度、介護休暇制度、出産祝い制度、児童手当制度、産前産後休暇など制度の充実に取り組んで参りました。これからも仕事と家庭の両立に加え、個人生活においても充実感を感じられるような職場環境を目指し、一層充実させていきます。

#### 埼玉県の実践への賛同

当社は埼玉県子育て応援宣言企業に登録。また埼玉県多様な働き方実践企業にも認定されています。これからも皆が安心して健康的に働くことができる職場環境への取組みを進めていきます。

## 6 安全な水とトイレ を世界中に



### すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する

#### 社会インフラの構築

当社の本業とする上下水道、河川、橋梁、護岸、浄水場などの工事施工をはじめとし、医療機関、介護施設、教育施設等のトイレ設備工事施工により、安全で衛生的で自然との共存可能な水とトイレの供給できる社会インフラ創造を長年にわたり続けてます。

7 エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに



すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する

### 太陽光発電の採用と促進

当社遊休地に太陽光発電設備を設置し、モニタリングによる実証実験を踏まえて、脱炭素社会の構築に向けた太陽光発電の設置提案や施工を行い、ZEB普及を目指しています。

### 本社ビルの取組み

当社では社内照明のLED化による省電力化やグリーンカーテンによる温度上昇軽減に取り組んでいます。また、2023年1月完成予定の新本社ビルは、地域の方々も利用できる電気自動車の充電スタンドを設置してクリーンエネルギーに対応するとともに、災害時にはEV（電気自動車）を非常用電源として活用し、地域防災・地域減災へ取り組む計画です。



8 働きがいも  
経済成長も



すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を推進する

### 働き方改革への取組み

当社では、働き甲斐のある職場づくりを目指し70歳まで雇用の機会の提供をするとともに、全職員と電子契約で労働条件通知書兼雇用契約書を毎年締結し、明確で適正な賃金支給を行っています。また、今後は生産性の向上と、昨今の建設系技能労働者の高齢化にともなう労働力不足に対応するための機械化、自動化技術、ICTを活用した生産管理の合理化技術の導入に注力してまいります。

9 産業と技術革新の  
基盤をつくろう



強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る

### 強靱な土木・建築インフラ整備の施工

当社は、ISO9001(品質マネジメント)認証と、ISO14001(環境マネジメント)認証に裏付けられた施工技術をもとに、強靱な建物や河川等のインフラ整備を行い、建設業が果たすべき役割の実現と未来の都市空間の実現に取り組んでいます。



10 人や国の不平等  
をなくそう



国内および国家間の格差を是正する

### 人権への取組み

当社では、社員一人ひとりの持つ資質や個性を尊重し、互いの能力の向上に努めています。また各種ハラスメントに対する意識改革に取り組む、ハラスメント禁止を就業規則に明記しています。

## 11 住み続けられるまちづくりを



### 都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする

#### 人と安全と環境に配慮した取組み

当社では埼玉県各事務所と災害協定を締結し、埼玉県地域防災サポート企業に登録し、自治体の防災計画や災害対策へも積極的に参加し、安心安全に暮らし続けられる街づくりを常に目指しています。また地域公園の清掃活動を通じて緑地・公共スペースの環境整備にも取り組んでいます。



## 12 つくる責任つかう責任



### 持続可能な消費と生産のパターンを確保する

#### 建設サイクル順守への取組み

当社では、工事で使用する建材は地元埼玉県産品を多用し、地産地消により二酸化炭素排出を抑える取組みをはじめています。また、特定産業廃棄物は適正処理を実施するとともに、事業系廃棄物の細分別を徹底しています。

#### 3R活動の推進

当社は、3R(リデュース、リユース、リサイクル)活動の推進により、環境への負荷の低減、循環型社会の形成を目指しています

## 13 気候変動に具体的な対策を



### 気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る

#### 環境マネジメントシステム

当社は、2001年に環境マネジメントシステム(EMS)の運用を開始しISO14001の認証を取得。自ら環境方針についての目標を部署ごとに設定し、これらの目標に対する実績を毎月把握し、環境問題対策に取り組んでいます。

#### 自社保有林の管理

長野県北佐久郡に約7,000平方メートルの広大な保有林を所有し、地球温暖化対策として原生林を残し、環境保全に資する取組みを行っています。

#### 気候変動対策

異常気象に伴う平均気温上昇を背景に、現場社員・協力企業作業員への水分補給など熱中症対策実施し、従業員と協力企業作業員の安全を守っています。



14 海の豊かさを  
守ろう



海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する

ボランティア活動への取組み

当社は埼玉県川の国応援団へ参加し、海洋へ繋がる河川の清掃ボランティア活動を通じて生物多様性の保全と海洋プラスチックごみ除去に取り組んでいます。

建設会社の責任

当社では、工事に伴い発生するプラスチックごみ(廃プラ)の適正処分、飛散防止対策を行うとともに、有害物質の流出防止対策を徹底しています。

15 陸の豊かさも  
守ろう



陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る

生物多様性保全に向けた自然環境の保全

国立農研機構畜産草地研究所に隣接する当社所有の広大な保有林(長野県北佐久郡 約7,000平方メートル)は、陸上生態系の保護のために原生林として手つかずの自然を残し、自然環境の維持・保全をしています。



ボランティア活動への取組み

地域に生息していた昆虫や小鳥などの生物が生息できる緑地が減少している中、当社では北浦和公園の清掃ボランティア活動を通じて緑地の保全に取り組んでいます。

16 平和と公正を  
すべての人に



持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する

企業倫理、コンプライアンス

当社では、高い倫理観に基づく誠実で公正な行動、人権の尊重、多様性への理解、公正な取引、反社断絶を遵守いたします。



17 パートナーシップで  
目標を達成しよう



持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

協力会社とのパートナーシップ

当社では協力会社とのパートナーシップを強化するために「和光会」を組織し、建設業の使命として、協力会社との協業により強靱で災害に強いインフラを造り上げています。

